

「自動車盗難」被害に遭わないために

あなたの愛車は大丈夫ですか？

鍵をつけばなしにした状態での車両盗難が多発しています。
わずかな時間であっても、車を離れるときには面倒がらずに鍵を掛けることが、あなたの愛車を盗難被害から守ります。

また、最近では、エンジンキーを抜き、ドアロックをしていても被害に遭う事例も増えています。

ドアロックの他にも、警報装置などの盗難防止グッズを活用し、盗難被害に遭わないように気をつけましょう。



盗難被害に遭わないための4箇条

- 1 自宅駐車場であっても、必ず鍵をかける**
自宅の駐車場であっても、車にあなたの目は届いていません。
油断せずに必ず鍵を掛けましょう。
- 2 短時間の駐車であっても車から離れるときは、鍵をかける**
ちょっとしたつもりでも、そのわずかな時間に車が盗まれています。
面倒がらずに鍵を掛けましょう。
- 3 管理された駐車場に止め、道路などに違法駐車をしない**
防犯カメラが設置されていたり、警備員が配置されている駐車場に止めましょう。
- 4 車の周りに鍵を隠さない**
車泥棒は、まず鍵が車の近くにはないか探します。
車体や車の近くに鍵を隠すのはやめましょう。



それでも被害に遭ってしまったら...

すぐに110番通報をしましょう。

110番通報をしたら、「いつ」、「どこで(できれば目標物も)」、「何があったのか」、「盗まれた車の特徴(ナンバー、車種、車の名前、車の色、ガソリンの残量など)」を電話に出た警察官に話してください。

警察に被害届を出すことで、盗難車両が全国に手配されます。

車両の中にキャッシュカードやクレジットカードが入っていた場合、すぐに金融機関などに取引停止の措置を頼んでください。

